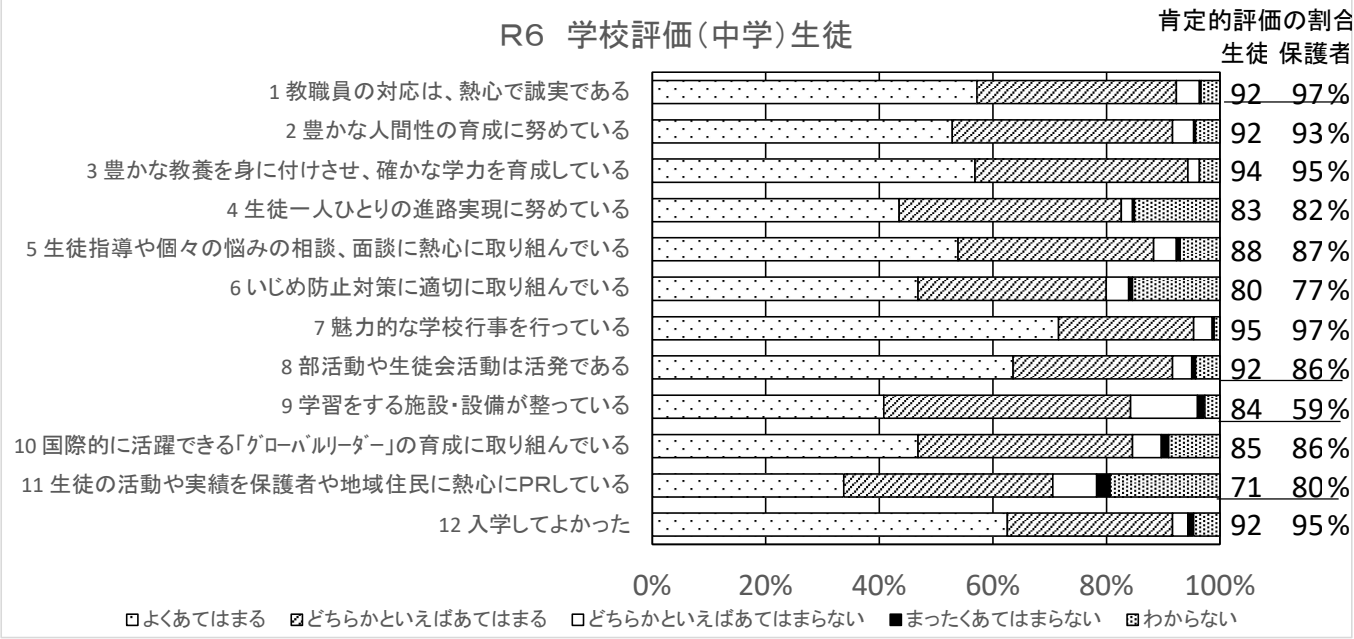


令和6年度 学校評価(生徒)の結果について

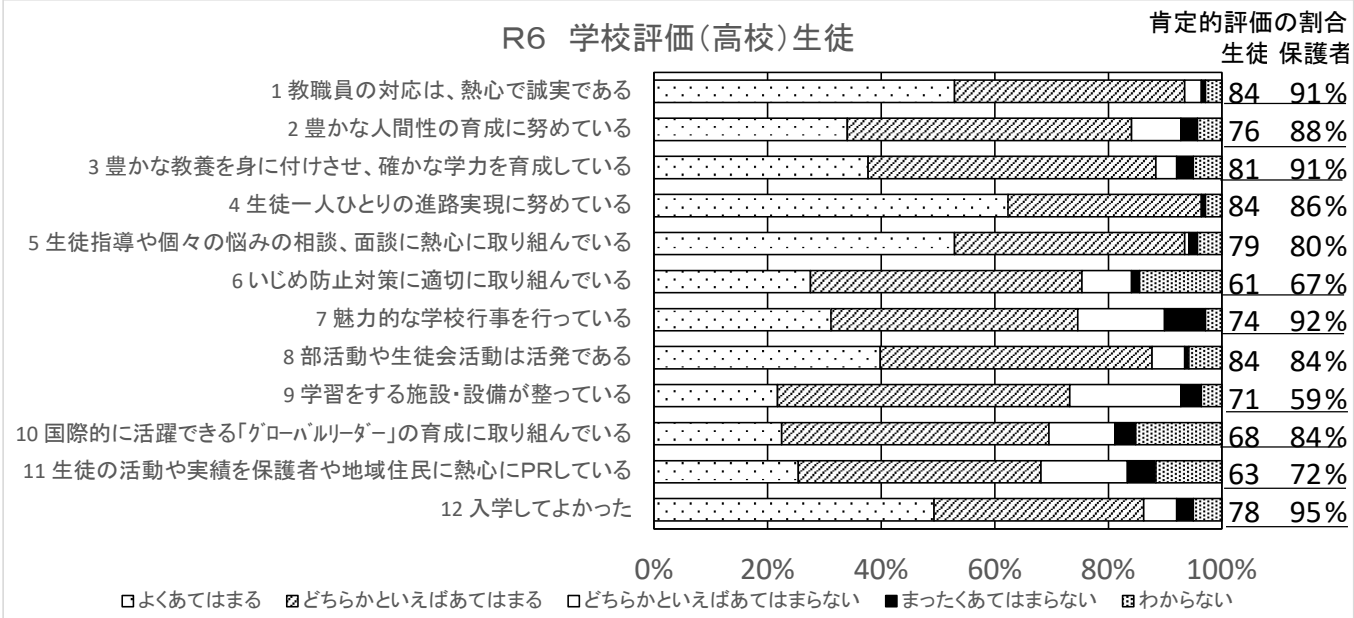
- 1. 実施時期 令和6(2024)年12月
- 2. 実施方法 調査項目はMicrosoft Formsにて実施
良かった点、改善点は記述欄に記入

3. 調査項目(生徒及び中高共通)及び調査結果

(1) 中学校 回答率 94.6%



(2) 高等学校 回答率 92.7%



- ※ 下線部があるものは、生徒と保護者との差異が5%以上あったものである。中学校が4項目、高校が9項目あった。特に中高ともに「11活動実績のPR」が生徒の評価が芳しくなかった。この項目は保護者の自由記述においてもHPの更新の頻度について指摘を受けていることであり、生徒の意見としても強く現れているので、部活動や課題研究の成果等についての情報発信について、教職員が校務の一つとして認識し取り組んでいきたい。
- ※ 高校では、保護者との差異が大きいものが9項目あり、そのうち8項目が生徒の評価のほうが低い割合になった。昨年度は差異があった6項目のうち5項目が生徒の評価の方が良い割合だったので、生徒からの評価が昨年度と比較して著しく下降したことになる。実際に学校生活を送っている生徒が感じている評価であるので、高校の学校案内に掲げている「生徒・保護者・教職員・地域にとって、幸せな学校」の実現に向けて、生徒が生き生きと過ごせる環境づくりや充実感を得られる教育活動を実施していきたい。